



YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY

「ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を」
Engage Rotary Change Lives

2013-14年度 RI会長/ロンD.バートン RI.D2590ガバナー/市川緋佐磨 横浜旭RC会長/安藤公一

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区二俣川1-2 後藤ビル2F

TEL.045-365-3273

FAX.045-365-3132

Email:asahirc@titan.ocn.ne.jp

〒241-0821

例会場 二俣川相鉄ライフ4Fコミュニティサロン

例会日 毎週水曜日/12時30分～1時30分



2013年7月24日 第2112回例会 VOL. 45 No. 4

- 司 会 副SAA 市川 慎二
- 開会点鐘 会 長 安藤 公一
- 齊 唱 それでこそロータリー
SL 北澤 正浩

■出席報告

会 員 数	35 名	本日の出席数	23 名
本日の出席率	79.31%	修正出席率	100%

■本日の欠席者

後藤、松本、矢田、山崎、二宮麻理子

■他クラブ出席者

安藤公一、福村（地区）

二宮麻理子（横浜鶴峰 RC）

■ビジター

柳沼 芳光殿（横浜瀬谷 RC）

■ゲスト

小澤 操がバナー補佐（横浜瀬谷 RC）

■会長報告

この1週間比較的過ごしやすい陽気でしたが、小中高等学校の夏休みも始まりいよいよここからが夏本番です。土用の丑の日には、自宅近くの鰻屋は大繁盛の様相を呈していました。

日曜日に行われた参議院選挙で与党が予想通り大勝しました。これからの日本の将来をしっかりと創って欲しいと希望します。本日は、小澤操第五グループガバナー補佐を

お迎えし、第3回のクラブ協議会となります。皆さん宜しくお願ひします。

英国王室に7/22(現地時間)男子誕生、心よりお慶び申し上げます。

鈴木さん、二宮さん、このクラブ協議会とは、英語で CLUB ASSEMBLIES といい、手続要覧によれば、「クラブのプログラムと活動もしくは会員教育について協議するために開かれる」となっています。当クラブの問題点をも含めた現状を把握するためにはとても大事なもので、年間合計5回が予定されています。

○地区関係

1) 地区インターアクト合同会議

日時 7月20(土)15:00～

場所 神奈川近代文学館

(港の見える丘公園内)

青木青少年奉仕委員長、福村幹事と共に参加してまいりました。詳しくは青木委員長より後ほどご報告があると思います。

提唱クラブ毎、学校毎に多少の温度差はあるものの総じて生徒達の活動は前向きで「何か地域、国際的に役に立ちたい」という気持ちを感じることができました。

2) 新世代委員長会議

日時 7月29(月)15:00～

場所ソシア21

3) インターアクトクラブ交流会

日時 7月30日(火)

場所 JICA 横浜

青木青少年奉仕委員長、立て続けで大変ですが宜しくお願い致します。

○クラブ関係

1) 7/22に交換留学生の件で神奈川県立旭高校に青木青少年奉仕委員長、漆原職業奉仕委員長(カウンセラー)と共に邪魔し、近藤校長、石川副校長、河村教頭と面談し受け入れをお願いして参りました。

受入手続を進めて頂いていた横浜隼人高校に対し、途中で変更することとしたことで多大なるご迷惑をお掛けしたことに心よりお詫び申し上げますと共に当クラブの事情を鑑みて多大なるご配慮を頂いた大谷さんに心より感謝とお詫びを申し上げます。

今回の一件に関する大いなる反省は、交換留学生を受け入れることに対する私を初めとする当クラブの認識、勉強不足、当事者意識の不足があったことです。クラブ全体一人一人が自分のこととしてご認識頂き、皆さんと交換留学生に対する知識を共有したいと考え、来週7/31例会時に10分程度のミニ勉強会を開催したいと考えています。

2) 交換留学生の受入に関し、ホストクラブ、ホストファミリー、カウンセラーへの説明会が8月3日(土)14時よりブリーズベイホテルで開催されます。会長、幹事、青木さん、漆原さん、後藤さん、五十嵐さんをご出席予定です。

3) 再来週の8/7は、市川ガバナーがご来訪されます。また商大高校インターアクトのメンバーも数名、例会に参加を予定しています。インターアクトの生徒達との積極的な交流をお願い致します。

4) 例会所のテーブルクロスが古くなり、汚れや臭いもあり新しいものに交換することを検討して欲しいとの要望がありましたので、本日その候補を持ってきました。ご異存なければ新しいものに交換致したいと思います。10枚で23,100円です。これは予備費の中から捻出する予定です。

■青少年奉仕委員会

青木 邦弘

委員会報告

地区IA委員会・IAC提唱RC・IAC顧問教諭合同会議が、7月20日15時から17時30分まで休憩なしで神奈川近代文学館で開催されました。

内容は、IA委員会の活動計画と提唱クラブIA委員会活動計画の発表でした。

旭ロータリークラブの活動計画は

①例会への参加

②商大高校バザーの支援協力

③交換留学生との意見交換

④ガールスカウト102団とのゴミ拾い協力

⑤区民まつりバザーへの参加

⑥チャリティーコンサートでの募金活動

⑦その他交換学生受け入れクラブ説明会

■5分間情報

関口 友宏



○心に残るロータリー体験

私は昭和49年7月(1974)、安藤達雄さんが会長の時に入会させて頂きました。

当時の会員数は48名、クラブの平均年齢は53.5歳でしたから、今より十歳以上若かったことになります。

今野さんと兵藤さんが既に在籍されており、36歳の私と共に3人は最も若い年代でしたが、今では平均年齢を引き上げる側になってしまいました。

私は昭和40年に脱サラで東京からやってきましたが、何とか食えるようになったので、地域の異業種の人達とお付き合いが出来ないかと、ある方に相談したところ、ロータリーの存在を知りました。人から勧められたのではなく、自ら志願して入会したのです。

今考えると、血気盛んで余り品行が良くなかった私の入会を認めて頂き感謝しています。当初は赤や青のたすきを掛け、鐘を叩いてロータリーソングを歌うことに違和感を覚えました。自然と慣れていつの間にか39年が経ちました。

28年前、17代の会長を務めさせて頂きました。日航ジャンボ機が御巣鷹山に墜落、翌年には三原山が大噴火した年でした。外国ではメキシコとコロンビアが大震災に見舞われ、クラブとして二つの支援事業を行いました。

一つは当時会員であった西友店長の上田さんの計らいで、同店の広場を借りてバザーを開きました。場所がよく来店客が多いのですぐに完売しました。

もう一つは、二宮さんのご尽力でオープンしたばかりのそごう8階のフロアを無償で借りることが出来、年末の三日間、チャリティー絵画展を開きました。絵は全て地区ロータリアンが無償で拠出して呉れた作品で、約160万円の売上金を、メキシコとコロンビア両大使館に寄付することが出来ました。

オープニングには両国の大使をはじめ、当時の上野 豊横浜商工会議所会頭と上野良一ガバナーのご臨席を得、一般紙も取り上げてNHKTVからも放映され、ロータリーの友にも掲載されました。このようなイベントが出来たのも、人脈豊富な二宮さんや絵かきで会員であった故石川茂男さんのご尽力と、多くのロータリアンのご協力があったからです。ロータリアンが結集するとすごいパワーになるものだ、改めてロータリーの魅力を知りました。後日、コロンビア大使館にディーナーの招待を受けたのも、ロータリーだったからであり、いい思い出になっています。

昔、亡くなった小平さんという会員が居られ、「君は感情を直ぐ顔に出すね！」と注意を受けたことがありました。家で鏡の前で試してみたところ、とんでもない顔をしていることに気付き、即刻改めてこのような柔和な顔(?)になりました。気が付かずにいたら、人間関係で随分損をしたことと思います。こんな事を注意して呉れるのもロータリアン同士

だからで、「人間道場」と言われる所以だと思っています。

経営者は自由がある半面、孤独で精神的に不安定になることがあります。ロータリーに入会すると仲間が出来、組織上の役割を与えられ、規制や指示を受けます。それが心地よく、ある意味ほっとする部分なのかも知れません。

■ニコニコBOX(会員敬称略)

小澤 操殿(横浜瀬谷RC) / 本日のガバナー補佐協議会、よろしくお願ひいたします。

柳沼 芳光殿(横浜瀬谷RC) / 今日は小澤ガバナー補佐の手元でお伺ひさせて頂きました。また、昨年度は大変お世話になりました。本年度も多々ごめんどろをお掛けしますがよろしくお願ひします。

安藤 公一 / ①小澤ガバナー補佐、瀬谷RCの柳沼様ようこそおいで頂きました。本日のクラブ協議会宜しくお願ひ致します。②英国王室の新王子誕生を祝って。

福村 正 / 小澤ガバナー補佐、柳沼様をお迎えして。本日はクラブ協議会です。各担当会員には宜しくお願ひする次第です。

倉本 宏昭 / ①ガバナー補佐、瀬谷RC 柳沼様、本日はよろしくお願ひします。②体調があまり良くありませんので協議会は失礼させていただきます。

関口 友宏 / 小澤ガバナー補佐、柳沼さんをお迎えして。

五十嵐 正 / 小澤ガバナー補佐、柳沼パスト会長、本日のクラブ協議会、よろしくお願ひ致します。

内田 敏 / 小澤ガバナー補佐をお迎えして。ご指導の程よろしくお願ひいたします。柳沼さんようこそ!

吉原 則光 / ご多用のところ、ガバナー補佐小澤様、おいでいただき有り難うございます。ご指導、ご教示をよろしくお願ひ致します。

田川 富男 / 小澤ガバナー補佐、旭クラブを見て下さい。宜しくお願ひ致します。

増田嘉一郎 / 小澤ガバナー補佐ようこそ。歓迎します。柳沼さんようこそ。

斉藤 善孝 / 小澤ガバナー補佐、柳沼さんようこそ。

兵藤 哲夫／キャサリン姫、ロイヤルベビー
おめでとう！

佐藤 真吾／小澤ガバナー補佐、本日のクラブ協議会よろしくお願ひ致します。柳沼さんようこそ。

■クラブ協議会

会場監督 市川 慎二

- 1) 例会開始前に各委員会の発表事項を確認し、時間の割り振りを明確にする。
- 2) 卓話者より時間の延長要請がある場合は委員会発表を翌週に移行する場合があります。
- 3) 各委員会の発表が定刻より早く終了した場合は、卓話まで歓談時間を設ける。
- 4) 委員会発表及び卓話時間内の私語、携帯電話の着信音等に関し、特に厳重に注意します。
- 5) プログラム委員会の連携し楽しく有意義な例会になるよう努力致します。

クラブ奉仕委員会 新川 尚

今年度はクラブの奉仕活動をサポートすることを通して、「魅力あるクラブづくり」「強いクラブづくり」を目標に活動していきます。詳しくは活動計画書をご参照下さい。

出席委員会 斉藤 善孝

例会に積極的に出席することを呼びかけ、ロータリアン同士の親睦と友情を深め、当クラブの活性化に努めます。

会報委員会 吉原 則光

見てよし、読んでよしの魅力ある週報作り。このために

- 1) 前の週の例会の様子を出来るだけ正しく再現するように努める。
- 2) 卓話者に原稿の提出をお願いする。
- 3) 原稿のまとめ整理は5人の委員が当番制で行い、最後に「原稿チェック表」に入れ、五十嵐会員をお願いする。

雑誌委員会 岡田 清七

ロータリーの友誌を購読することは、ロータリーの本質を知ることであり、他クラブが実行している活動内容を知ることが出来て、旭ロータリークラブが活動した内容を投稿することで情報交換の場にと考えられます。購読と投稿を積極的に実行することを呼びかけ

ていきます。

会員増強分類委員会 内田 敏

計画については今年度のクラブ計画書に記載してあります。今期地区方針として各クラブ純増1名となっておりますが、今期7月に2名の方の入会がありました。これは前年度会員増強分類の五十嵐委員長が提唱され実施した体験例会のおかげだと思っております。

今期も体験例会を9月18日、翌年2月12日に実施予定です。

さらにロータリーを知ってもらうために身近な地域社会の活動に多く参加するよう心掛けたいと思っております。

プログラム委員会 増田嘉一郎

1) 年間プログラムは、計画書27頁から29頁に記載のとおりである。各種月間行事、五大奉仕フォーラム、恒例行事から順に入れていった。

2) 卓話の担当者は、各種月間行事を担当する各委員長を除いて順に割り当ててある。(2名例外あり)

全員がどこかに割り当てているので、事務局から連絡もいくが、自分の割り当てを確認しておいていただきたい。逆に割り当てがない人(新会員を除く)がいれば、当方の確認ミスなので、申し出て欲しい。

3) 28頁の左端に第一週から第五週の記載があり、その隣にクラブ奉仕から新世代奉仕との記載があり、これ迄の年間プログラムにもこの記載があったが、その意味をもたせるために、卓話のテーマは、できる限りこの五大奉仕に添ったものをお願いしたい。

(27頁・2、29頁(3))

4) 卓話は、ご本人でも、外部の方に依頼されても構いません。外部に依頼される場合は、速やかにプログラム委員会にお知らせ下さい。

5) 会員減少の影響は、卓話の担当にも影響しており、全員を割り当てても、まだ足りないため、外部卓話を5回(フォーラムで卓話を依頼したもの2回を含めると7回)設けてある。

予算10万円との兼合もあり、役所関係が多くなっている。現時点で、民間への依頼が

確定しているのが、9月第1週の公益財団法人ボーイスカウト日本連盟常務理事で秦野中ロータリークラブ会員の方と、3月第4週の新奈川日産自動車株式会社社長の方の2名である。あと2名位交渉中である。

6) 5分間情報は、ロータリー情報委員会の企画でバスト会長に、「心に残るロータリー体験」というテーマで話してもらうことになっている。第4週に割り当ててあるが、体験例会の月は、体験例会に移してある。

7) いろいろの都合でプログラムに変更ができる場合がありますが、会員様のご協力とご理解の程、よろしくお願い致します。

広報・IT・R情報委員会 五十嵐 正

今期の基本計画は3点

1) 広報関係では、クラブの懸案のホームページの開設を行います。先週その概要を説明いたしました。今は会員の紹介内容の確認作業中です。最終的には理事会の承認を得て早期の開設を目指したいと思えます。

2) R情報部門では、地区の重点項目の研修の充実を受けて、毎月バスト会長による「心に残るロータリー活動」をテーマに5分間の発表を計画し、本日その1回目関口バスト会長にお願いしました。好企画と思えます。

3) R情報の一貫で、前年度委員会のやり残した米山記念館の訪問を、親睦、米山員会の協力を得て行いたいと思えます。

職業奉仕委員 福村 正

ロータリークラブメンバー同士としての信頼に基づく各会員間の関わりを基礎に地域社会における奉仕の理想の実践を目指します。

社会奉仕委員会 千葉 和裕

今年度の活動計画

1) チャリティーコンサート関係

2) 旭ふれあい区民まつりへの出展参加

新しい活動として従来のチャリティーコンサートは横浜旭RCが主催、横浜鶴峰RC協賛という形で関係していましたが、今年度より旭区長を交えた交渉により横浜市旭区の後援をとる事が出来ましたので、通年の会場日程(旭公会堂)を優先的に確保できるようになりました。

東日本大震災復興支援委員会 関口 友宏

過日の視察旅行で皆さんご覧になった通り、被災地はやっと瓦礫が片付き、本格的な復興はこれからであり、今後も継続した支援が必要です。

震災孤児の激励支援、旭ふれあい区民まつりでの被災地グッズの販売、チャリティーロックコンサートでの募金活動の三点を計画に挙げていますが、8月末に再度岩沼RCを訪問、具体的な話を詰めてくる予定です。

なお、旭ふれあい区民まつりへの参加は、今回で3回目となりますので、「仙台空港カリヨンの鐘」、「千年希望の丘」を含めたその後の復興状況を伝える写真を展示したいと思っています。

売上金額は知れていますが、被災地のPRに少しでもお役に立てばと願っています。

青少年奉仕・インターアクト委員会

青木 邦弘

最近課題が多かった、商大高校インターアクトクラブですが、今年度は担当教師が変わり、旭ロータリークラブの行事にも参加頂けるようになりました。

今年度のRCとの活動計画につきまして打ち合わせをする事が出来ました。

8月7日の例会はガバナー来訪ですが、代表5人と顧問の田端先生が参加予定です。

青少年委員会とインターアクト委員会の委員長兼任は色々大変です。クラブとして、青少年委員会の中にインターアクト委員会を設置が必要と思えます。

交換留学生対策としましても、インターアクト委員会中心に実施することが望ましいと思えます。

地区へのお願いとしまして、インターアクト関連の開催日程につきまして、土曜日の開催は日曜日にして頂きたい。理由は私立高校は土曜日は、授業があり参加がほとんど参加出来無い状況です。

20日の土曜にインターアクト顧問先生合同会議がありましたが、夏休み前であり、終業式等があり、参加は大変だったと思えます。地区大会の出番も土曜日です。

国際奉仕委員会

田川 富男

7月13日夜9時TBSの「世界ふしぎ発見」と言うクイズ番組で、インドの隣国スリランカの飢餓問題を取り上げておりました。

それは、国連WFP（世界食糧計画）の活動であります。世界では8人に1人は飢餓に苦しんでいるとのこと。

ロータリーに入会、国際奉仕委員になる前なら、そんな大変な国もあるのかで終わっておりましたが、奉仕の観点からも番組を見て考えさせられてしまいました。

そして、目先だけの奉仕活動する事だけが国際奉仕ではなく、世界の状況を知り「何が必要なのか」と奉仕に対する意識を高めること、微力ながら今後、会員の皆さんと共に国際奉仕を考える一年にしたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

今年度は「未来の夢計画」の初年度です。今までの財団との違いと、お預かりした寄付金の使われ方を周知することを目標に活動していきます。

詳しくは活動計画書をご参照下さい。

○小澤ガバナー補佐講評要旨



地区研修会において伝えられた方針に沿って述べさせていただく。

【SAA】クラブ例会運営の要。ロータリーにふさわしい楽しい例会にして下さい。

【クラブ奉仕委員会】魅力あるクラブは内部が活性化されている

【出席委員会】出席率100%は素晴らしい。継続されることを期待する。

【会報委員会】会報の積み重ねがクラブの歴史。魅力ある紙面づくりをお願いします。

【親睦委員会】改めてのコメントが無いほど旭ロータリーには多くのイベントがある。

【雑誌委員会】情報の共有として有効活用して下さい。

【増強委員会】体験例会でロータリーをアピールできている。瀬谷でも参考にしたい。

【選考委員会】予てより質か量かという議論はある。

【プログラム委員会】会員卓話は会員相互の情報交換。外部卓話はクラブの魅力づくりに欠かせない。

【広報IT情報委員会】今期HP立ち上げることですが旭ロータリーは第5グループで最後です。「心にのこるロータリー体験」は会員間のクラブに対する共感を呼ぶ。

【職業奉仕委員会】会員の職業卓話や職業人講話は意義あること。

【社会奉仕委員会】全員参加で活動を継続して下さい。

【東日本大震災復興支援委員会】岩沼RCとの連携を軸に活動を展開して下さい。

【青少年奉仕委員会】(要望のあった)インターアクトの開催日の検討については次年度から改善されるよう地区に伝える。

【国際奉仕委員会】世界の問題に対して意識を高められたい。奉仕活動自体においても課題が多くどのような奉仕が可能、有効なのか。

【ロータリー財団委員会】我々は未来の夢計画をしっかりと理解してかなければならない。この度、ポリオ撲滅運動が5年延長になり追加寄付は会員一人5,000円ほど(総額か年額か不明)必要。

【米山記念奨学会委員会】寄付金の地区の目標額への協力をお願いします。

(記録 福村 正)

■次週の卓話

ガバナー公式訪問

週報担当 吉原 則光